

平成 27 年 2 月 18 日

病院職員各位

臨床研究支援センター
センター長 山崎力

データマネジメントセミナーの開催について

第 4 回データレビューと JMP 演習

今、臨床研究や科学論文に関する信頼性が取り沙汰されています。これらの問題に共通してみられることは、研究結果すなわち結論にいたる基となった「データ」の品質が疑問視されていることです。それでは、「データ」に対してどのような品質管理・品質保証を施せば信頼性は得られるのでしょうか。その解決策の一つが、近年になり重要性が注目されつつある「データマネジメント」です。

今年 4 月から施行される予定である「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」では、品質保証されたデータ管理を前提としてモニタリングと必要に応じた監査の実施が必須となる予定です。

これまで 3 回にわたりデータマネジメントセミナーを実施していきましたが、今年度の最後となる今回のセミナーでは、データマネジメントを理解する上で必要と考えられる、生物統計に関する基礎知識の説明と、解析用ソフトの JMP を使用した演習を行います。“今更聞けない”記述統計量、データ分布、有意差 (P 値)、欠損値などの意味について丁寧な解説をするとともに、本セミナーにおいて過去 3 回にわたり説明してきたデータベース構造の重要性につきまして、実際に統計解析ソフトを使用しながら体感していただきたいと考えております。

皆様奮ってご参加ください。

記

1. 対象者

臨床研究のデータマネジメントに興味がある、または不安を感じている研究者

2. セミナーの内容

生物統計に関する基本知識の整理と、架空の臨床研究データを用いた JMP の演習

3. 実施日時

平成 27 年 3 月 3 日 (火) 18:30~20:00 (終了見込)

4. 場所

管理研究棟 2 階 第一会議室

5. 講師

東京大学臨床研究支援センター 生物統計・データマネジメント部門

上村夕香理 他スタッフ

定員 **20** 名

先着となります。2 月 27 日までに下記アドレスまで申し込みください

担当：臨床研究支援センター中央管理 高田宗典内線 36067 takatam-tky@umin.ac.jp

以上